

現 場 見 学 会 報 告

< H 1 9 年 度 第 1 回 S G S T 現 場 見 学 会 報 告 >

平成19年8月11日に開催したSGST現場見学会（木曽川大橋・長良川大橋の見学）について報告いたします。見学場所が名古屋からバスで1時間程度とSGST会員の皆様には比較的近い場所のため、夏の暑い時期でしたが、30名と大勢の方が参加され大変有意義な現場見学会となりました。

見学目的の木曽川大橋、長良川大橋国道は1963年～1966年に建設された橋梁で、開通から40年以上が経過していました。見学を行う2ヶ月前、平成19年6月にコンクリートと鋼材の境界面からの腐食により斜材が破断しているのが発見され、見学時には補修、補強工事を行っている最中でした。

新聞など各方面で大々的に報道されていた事例であったことと、米国のミネソタ州でミネアポリス橋梁の崩落事故が起こった直後に見学会が実施されたということなどから、参加者もトラス橋の破断に対して関心が高く、現地の施工状況などを見学する貴重な体験が出来ました。



橋梁全景



見学状況

以上//